



# メールにいがた

第 113 号 2015 年 4 月  
新潟県点字図書館

## 今号の内容

### 1 点字図書館から 3ページ

- 点字図書館職員の出前交流のお知らせ
- 新刊案内で「マルチメディアデイジー図書」の紹介を始めました
- 音声解説付き DVD 映画体験上映会のお知らせ
- 「自動車取得税および自動車税の減免について（お知らせ）」のパンフレット（点字版）を希望者にお送りします
- 犯罪被害者等向けパンフレット「犯罪被害者の方々へ」 点字版、CD版
- 寄贈図書等の紹介
  - (1) 点字絵本（幼児向け） 12冊
  - (2)「図説 よくわかる障害者総合支援法」 点字版（全 5 巻）、デイジー版
  - (3)「もし目が見えなくなったら」 点字・活字合本版
  - (4)「三菱液晶テレビ 音声版操作ガイドCD」 一般CD版
- デジタル音声再生機「プレクストーク PTN2」の価格が上がりました

### 2 Q&A 6ページ

Q：点字図書館情報誌「メールにいがた」デイジー版は、「新刊案内」、「本編」、「文化施設催事情報」が1枚に編集され、点字図書館へ返却する必要がなくなりました。このCDを、うまく活用したいのですが…。

Q：依頼した図書がなかなか届かない。依頼していない図書が届いた。そんな時はどうしたら良いですか？

Q：新潟県点字図書館で製作したデイジー図書のデータを点字図書館のホームページでダウンロードできるようになりませんか？

### 3 お役立ち情報 8ページ

- 新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ
  - (1) 県視障協・生活訓練指導員通信 no.5
  - (2) お茶を飲みながら情報交換しませんか！県視障協の「ふれあい・いきいきサロン」のご案内
  - (3) 県視障協「生活訓練」のご案内
  - (4) 県視障協実施行事の今後のお知らせ
- NPO法人 障害者自立支援センターオアシスの活動紹介
- 公益財団法人 日本盲導犬協会 スマイルワンが実施する平成27年度盲導犬説明会（宿泊）のご案内
- 第13回オンキヨー世界点字作文コンクール作品募集のご案内
- 新潟交響楽団演奏会のご案内
- 第18回ふれ愛春まつりのご案内
- 新潟県障害者交流センターが実施する平成27年度の主な事業

### 4 図書紹介コーナー 16ページ

- 図書選定委員 竹内陽子さん（三条市）のご紹介  
「日本史の謎は「地形」で解ける」 竹村公太郎著 PHP 文庫

### 5 2月・3月登録の新刊製作ボランティアの皆さん紹介 17ページ

### 6 開館及び電話受付時間と4月～6月の休館日 18ページ

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.17」  
「シーズ・ニーズマッチング交流会」  
記事掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏様



## 1 点字図書館から

### ●点字図書館職員の出前交流のお知らせ

利用者の声を当館のサービスに反映させるため、昨年に引き続き視覚障害者団体やグループの皆さんが企画・実施する会合や行事へ当館職員が赴き、意見交換などを通じた交流をさせていただきたいと思っております。

平成 27 年度の行事や会合などで、当館職員の参加、聴講、意見交換などが可能な会議や行事がありましたら、開催日時、場所、会議名や行事名などを開催日の 2 カ月前迄にお知らせください。

### ●新刊案内で「マルチメディアデイジー図書」の紹介を始めました

今号の新刊案内より、マルチメディアデイジー図書が新たに加わりました。

マルチメディアデイジー図書とは、テキスト（文字）や画像に、音声が入った同期（同期）しているデイジー図書です。デイジー再生器（プレクストーク等）で音声デイジー図書としてご利用いただくこともできます。プレクストーク等の機器でお聴きになる場合、特別な操作は不要です。

パソコンを用いて再生する場合には、パソコン画面の文字の大きさや配色などを変えたり、読み上げ音声を聴きながら対応するテキストをハイライトさせて、目での追い読みをしやすくすることができます。

また、音声デイジー図書と同様に見出しやページ単位での移動ができます。再生ソフトは、以下の通りです。

《パソコン再生時に使用できるソフトの例》

- ・ AMIS（アミ）
- ・ EasyReader（イージーリーダー）
- ・ MyBook（マイブック）

図書館だよりの新刊案内では、録音図書と同様にご紹介します。書名等に続く項目に「マルチメディアデイジー」と記載いたします。貸出しは、他の図書と同様に郵送や来館で行います。

### ●音声解説付き DVD 映画体験上映会を開催します

見えにくい人、見えない人も楽しめる！ 映像と映像に合わせた音声解説が楽しめる「音声解説付き映画体験上映会」を次により開催します。午前 1 本、午後 1 本の 2 本立てで上映します。ご家族・ご友人お誘い合わせのう

え、多数のご来場をお待ちしています。なお、会場準備の都合上、鑑賞ご希望の方はご連絡下さい。

開催日：4月29日（水・祝）

上映時間と題名：

午前10時～正午 「幸福の黄色いハンカチ」

午後1時～3時10分 「南極料理人」

※入場受付は、午前・午後とも上映開始時間の30分前から

会場：新潟ふれ愛プラザ 1階 集会室

映画の概説：

★「幸福の黄色いハンカチ」

刑務所帰りの中年男が、偶然出会った若い男女とともに妻の元へ向かうまでを描いたロードムービー。過去を持つ主人公の物語と若いカップルのラブストーリーが北海道の四季とともにつづられる。第1回日本アカデミー賞最優秀作品賞ほか受賞。1977年製作。

監督：山田洋次 出演：高倉健、倍賞千恵子ほか

★「南極料理人」

実際に南極観測隊の調理担当としてドームふじ基地で越冬した西村淳のエッセイを映画化。観測隊の一員としての西村の任務は、総勢8名の男たちの食事を用意すること。日本に残してきた家族のことを気に掛けながらも、腕によりをかけた料理で男たちの胃袋を満たしていくのだが…。2009年製作。

監督・脚本：沖田修一 出演：堺雅人、生瀬勝久ほか



●「自動車取得税および自動車税の減免について（お知らせ）」のパンフレット（点字版）を希望者にお送りします

新潟県では、身体障害者手帳をお持ちの方が一定の要件に該当する場合に、自動車取得税及び自動車税を減免する制度を設けています。

この点字版パンフレットは、新潟県総務管理部税務課が視覚障害者向けに作成・発行したもので、視覚障害者の方が利用する自動車を同一生計の方が運転する場合の減免について、分かりやすく説明しています。

このパンフレットを希望される方に先着順で差し上げます。ご希望の方はお申し出ください。

## ●犯罪被害者向けパンフレット「犯罪被害者の方々へ(平成27年3月版)」 点字版、一般CD版

法務省が発行したパンフレットで、犯罪による被害者やご遺族等の方々に対して検察庁で行っている保護や支援の制度について、捜査や裁判などの各段階に応じて記載されています。

当館の蔵書として貸出しするとともに、点字版パンフレットをご希望の方に先着順で差し上げます。

## ●寄贈図書等の紹介

次の図書の寄贈がありました。借受、譲受等ご希望の方はお申し出ください。

### (1) 点字絵本（幼児向け） 12冊

新潟市西区 貝沼美帆子様から次の点字絵本の寄贈を受けました。この点字図書を希望される方に先着順で差し上げます。

- ①ぶあー、②さる・るるる、③あなたはだあれ、④はらぺこへビくん、⑤あおくんときいろちゃん、⑥11ぴきのねこ、⑦11ぴきのねことあほうどり、⑧チビクロさんぽ、⑨しまじろう ふしぎなもりのものがたり、⑩コッコさんのおみせ、⑪しょうぼうじどうしゃ じふた、⑫かさじぞう

### (2) 「図説 よくわかる障害者総合支援法」 点字版（全5巻）、デイジー版（17時間）

社会福祉法人 ぶどうの木 ログス点字図書館からの寄贈図書です。現代の福祉の意味と構造についての具体的な解説書で、障害のある多くの人々が、どんな福祉サービスを受けられるか説明しています。

原本では本文を補うために、利用者、事業者、自治体や国の関わり方を簡単な図で示していますが、点訳音訳に当たっては図の多くを文章に変えています。当館の蔵書として貸出しします。

### (3) 「もし目が見えなくなったら」 点字・活字合本版

社会福祉法人 桜雲会からの寄贈図書です。

糖尿病、緑内障、事故など、失明する原因は身近に潜んでいます。この図書は、視覚障害者の生活、職業、各種手続きについて分かりやすくまとめられた解説書です。

当館の蔵書として貸出しするとともに、この図書を先着3名の方にお譲りします。

(4)「三菱液晶テレビ 音声版操作ガイドCD」 一般CD版

三菱電機株式会社 京都製作所からの寄贈図書です。

対象機種は、三菱液晶テレビ（録画機一体型）のLCD-A32BHR6/A39BHR6シリーズ用（2014年製）ですが、上位機種のLCD-39LSR6/50LSR6シリーズもほぼ操作が同じですので、本CDで代用可能です。当館の蔵書として貸出しします。

●デジタル音声再生機「プレクストーク PTN2」の価格が上がりました

プレクストークメーカーのシナノケンシ株式会社は、昨今の急激な円安に伴う海外からの部品調達コストの上昇により、今までのプレクストークPTN2の小売価格を維持することが困難となり、2015年4月1日から、その価格を35,000円から48,000円に引き上げました。

## 2 Q&A

利用者の皆様から寄せられたご質問やご意見に、お答えします。

Q：点字図書館情報誌「メールにいがた」デイジー版は、「新刊案内」、「本編」、「文化施設催事情報」が1枚に編集され、点字図書館へ返却する必要がなくなりました。このCDを、うまく活用したいのですが…。

A：返却が不要になったデイジー版の「メールにいがた」をぜひご利用ください。

### (1) 聞き方

デイジー版「メールにいがた」は、以下のような構成で編集してあります。プレクストークPTR2を使用した移動（記事の頭出し）の手順をご説明します。

○レベル1で、メールにいがたの「新刊案内」、「本編」、「文化施設催事情報」の区分を選択

○レベル2で、「新刊案内」の種別（録音・点字等）を選択、「本編」及び「文化施設催事情報」の見出しを選択

○レベル3で、「新刊案内」のジャンル（文学、医学等）を選択

○レベル4で、「新刊案内」のタイトルを選択

PTR2では、[8キー]で検索する単位（レベル）の変更ができます。[4キー]と[6キー]を使用して前後に移動ができます。

(例)

• **検索単位（レベル）の変更**

〔8キー〕を押して、検索単位を変更します。

音声ガイドは、〔8キー〕を押すたびに「レベル2」「レベル3」「レベル4」〔レベル1〕と読み上げます。

• **前後の移動**

再生している CD の先頭で〔レベル1〕のときに〔6キー〕を押すと、「新刊案内」から「本編」に移動します。〔4キー〕を押すと「新刊案内」に戻ります。

※電源を入れた時には、レベル1が選択されています。

(2) 余白の使い方

「メールにいがた」デイジー版は、今号から追記（追加書き込み）ができる方式で編集しております。CDには、メモを録音しておくことができる余白の容量が残っています。PTR2では、この余白の容量に、「申し込んだ図書メモ」や「読書日記」などを自由に録音しておくことができます。

• **録音**

PTR2では、〔録音キー〕を1回押したとき、「デイジー図書を作成しています～実行しました～録音キーで録音開始」「CDに録音」と音声ガイドします。〔録音キー〕を再度押すと、録音を開始します。録音を終了するには〔再生・停止キー〕を押します。

• **録音内容の確認**

録音した内容を確認するには、録音した後に〔再生・停止キー〕を押します。

※「メールにいがた」デイジー版のCDは、CD-Rです。一度録音した情報を消すことはできません。

Q：依頼した図書がなかなか届かない。依頼していない図書が届いた。そんな時はどうしたら良いですか？

A：予約でお待たせしてしまったり、送付間違いなどがあり、大変ご迷惑をおかけいたしました。お詫び申し上げます。

予約順位の状況は、申込み後においても、その後の予約順番状況を確認することができます。電話又はEメールで当館までお問い合わせくだ

さい。

また、ご自分が依頼していない図書が郵便で届いた際には、貸出用郵送カードの入れ間違いが考えられます。発送する際には、常時複数職員でのチェックを行い発送しておりますが、同姓同名やよく似たお名前の利用者の方の郵送カードを誤って使用してしまい、本来の依頼者に届かないということがまれに発生しています。職員間でも留意いたしますが、「頼んでいない図書が届いた」という場合には、お手数でも電話か返却時のメモなどで依頼していない旨を当館までお知らせください。ご協力をお願いいたします。

Q：新潟県点字図書館で製作したデイジー図書のデータを点字図書館のホームページでダウンロードできるようになりませんか？

A：パソコンなどをお使いの方であれば、「サピエ図書館」のご利用をおすすめします。新潟県点字図書館を含む国内の点字図書館や公共図書館が製作したデイジー図書や雑誌を利用することができます。当館では、「サピエ図書館」にアクセスするための個人登録の代行も行っています。お気軽にお問合せください。

### 3 お役立ち情報

このコーナーでは、視覚障害に関する様々な行事や日常生活に役立つ情報を掲載しています。次号 114 号（6 月発行）に掲載したい情報は、5 月 13 日（水）までに当館へご連絡ください。

#### ●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事等をお知らせします。  
お問合せ、申込みは視覚障害者福祉協会事務局へ  
〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1  
TEL 025-381-8130 FAX 025-381-8120  
メール ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp

(1) 県視障協・生活訓練指導員通信 no.5 （山口・生活訓練指導員）

昨年の秋、なんとなしにテレビを見ていたところ、テレビ東京の番組でアフリカ西部出身のテレビタレントが実家に帰省するという番組の再



放送がありました。実家には親戚のおじさんやおばさんが集まっていたが、その中には水晶体が白く濁った人がいました。海外では近視や老眼・白内障などの治療すらできない人が多くいることは知っていましたが、おそらくこの人もそうだろうなあなどと考えながら、テレビの内容が頭に入らないままその人だけを目で追って見ていました。せっかくの機会と思い、皆さんに視覚障害を知ってもらうため、WHOのホームページで世界の視覚障害データを調べてみました。

WHOによると「視覚障害者数は全世界で2億8500万人、そのうち3900万人が全盲で2億4600万人がロービジョン者」。ということは世界人口が約72億人なので25人に1人は視覚障害者ということになりますね。数値で表すとあらためて驚きです。

さらに「視覚障害者の約90%が低所得地域に住んでいて、80%は治療が可能」。つまりほとんどの人が医療を受けることが難しく、メガネすら購入できないために視覚障害となっているんです。日本では老眼鏡や近視のメガネは5000円もあれば購入できますが、発展途上国では価値が全く異なりますね。

視覚障害というと自分のことや自分の周りの人のことにのみ詳しくなりがちです。ぜひ幅広く視覚障害を知るために、WHOのホームページを閲覧してみてください。ただしすべて英語の表示ですのでご注意を…。

## (2) お茶を飲みながら情報交換しませんか！ 県視障協の「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

毎月第1と第3木曜日の午後に新潟ふれ愛プラザで開設している「ふれあい・いきいきサロン」、4月～6月の開設日をお知らせします。自分の生い立ちの話や地域の話、自分の見え方の悩みなどなんでも皆さんでお話してください。皆さんお誘い合わせのうえお気軽にお越しください。事前の申込みは不要です。

日時：4月2日（木）、4月16日（木）、5月21日（木）、6月4日（木）、6月18日（木）

何れの日も午後1時30分から3時30分

なお、5月7日（木）はふれ愛プラザ休館日のためお休みです。

場所：新潟ふれ愛プラザ 2階 ミーティングルーム

### (3) 県視障協「生活訓練」のご案内

見えないことや見えにくくなったことで日常生活にお困りの方に、訪問相談や各種訓練を個別に実施しています。

お住まいの地域での自立した生活を目指すため、専門の生活訓練指導員がお住まいの地域へ伺います。

対象者：視覚に障害のある方（身体障害者手帳の有無は問いません。）

訪問先：ご自宅など、お住まいの地域内で希望される場所

訓練内容：

- ①生活相談 眼の見え方や今後の生活についての困りごと相談
- ②歩行訓練 白杖を使用して一人で歩く訓練、ガイドヘルプを受ける際の留意点等の指導
- ③パソコン訓練 主に音声読み上げソフトを使用したパソコン操作の指導、その人に合った画面色の設定等
- ④日常生活訓練 日常生活に必要な調理、洗濯、掃除などを一人で行うための訓練や情報提供
- ⑤その他 困りごとに関する指導

訓練の時間、回数：1回の訓練時間は約2時間、年間を通して5回以内

訓練費用：無料 ただし、公共交通機関等を利用した訓練では、その利用料は自己負担となります。

### (4) 県視障協実施行事の今後のお知らせ

平成27年度も講演会、講習会などの各種行事を実施します。行事のお知らせは、県視障協の「福祉だより」や点字図書館の「メールにいがた」で随時お知らせします。

## **●NPO法人 障害者自立支援センターオアシスの活動紹介**

オアシスは、視覚に障害がある方の自立を導くリハビリテーションの普及を目指して設立された団体です。その主な活動を紹介します。

問合せ先：外来予約、各種講座等のお申し込みは、オアシス事務局・小島まで  
〒950-2071 新潟市西区西有明町1-80 有明児童センター内  
TEL&FAX 025-267-8833 メール aisuisin@fsinet.or.jp

(1) 視覚障害リハビリテーション外来（中央からの視覚リハ専門員・眼科医・内科医）

- ①就労・進学・日常生活などの相談、②白い杖による歩行訓練

③メガネや遮光眼鏡の選択、④日常生活用具、調理・化粧教室  
⑤パソコン・点字・拡大読書器・録音再生機等選択と使い方指導  
⑥転倒予防&栄養相談、⑦グループセラピーの紹介、⑧福祉制度など  
外来日：毎月第1・第3木曜日午前11時から午後5時（要予約）  
場所：有明児童センター2階 相談室

## (2) 白杖・誘導歩行講習会&転倒予防教室

目の不自由な人が最も困る移動・歩行の講習会と健康寿命を延ばし転倒・骨折予防のための教室です。医療関係者の講義、計測、実技指導が行われます。

転倒予防講義：①ロコモティブシンドローム、②サルコペニアとは？

③骨粗鬆症・ビタミンD・食事・日光浴、④フットケア ⑤転倒予防  
総論

日時：毎月第3日曜日（ただし、9月・1月は休み） 午後12時30分～15時30分

場所：新潟市総合福祉会館

## (3) 調理教室

視覚に代る感覚と判断方法を、サポーターと1対1で学びます。

日時：毎月第1土曜日・第4水曜日 午前10時から午後1時

場所：有明福祉会館調理室 新潟市西区西有明町1-3

## (4) 習って教えるリレー調理教室

基本的で生きるための調理を習得するもので、最初に習った人が次の人に教えられるまで習います。

対象：調理をやったことのない人

コース：ご飯を炊く・みそ汁・サラダ・食材の購入

日時：第1・2・3水曜 午前10時30分～

場所：有明児童センター パソコン教室内

## (5) こころのケア グループセラピー

目の不自由な人が中心となり、同じ体験者ゆえの悩み、情報交換、生活の工夫などを話し合い、考え方、生き方が前向きに変化していきます。

日時：毎月第1土曜日 午後1時から3時

場所：有明児童センター2階 相談室

## (6) 日常生活訓練

パソコン・機器、歩行、転倒予防、調理などの日常生活訓練を学び、

教え合っています。障害者、高齢者、医療関係者、ボランティア、学生さんなどいろいろな方が集まっています。

日時：毎週火・水・木・土（祝・祭日は休み）午前 10 時から午後 4 時

場所：有明児童センター2 階

(7) 情報ダイヤルサービス (025-267-3370)

24 時間、毎月の行事予定が流れています。

## ●公益財団法人 日本盲導犬協会 スマイルワン仙台が実施する平成27年度 盲導犬説明会（宿泊）のご案内

日本盲導犬協会 スマイルワンでは、盲導犬との生活に興味をお持ちの方々にスマイルワン仙台で宿泊（1泊2日）をしていただき、盲導犬との歩行や生活体験をとおして、盲導犬を持つうえでの疑問や不安の解消、盲導犬の良さを実感していただくことを目的に、次の日程で今年度の盲導犬説明会を実施します。

日程及び定員：

第2回 5月 1日（金）～ 2日（土） 定員2名

第3回 7月 18日（土）～19日（日） 定員4名

第4回 8月 28日（金）～29日（土） 定員4名

第5回 10月 17日（土）～18日（日） 定員4名

第6回 12月 19日（土）～20日（日） 定員4名

第7回 3月 5日（土）～ 6日（日） 定員4名

場所：日本盲導犬協会 スマイルワン仙台内（宿泊はセンターの個室でバストイレ付）

参加費：無料（宿泊費不要、1日目の昼食及び夕食、2日目の朝食及び昼食が付きます。ただし、往復の交通費はご負担ください。）

家族の方も同伴及び宿泊可能（宿泊費及び食費不要）

参加対象者：視覚障害者（等級を問わず）

セミナーの内容：

- ・盲導犬との歩行体験

住宅地や繁華街を実際に歩いて、盲導犬のお仕事を体験します。白杖や手引きとの違いを比べてみましょう。

- ・盲導犬との生活体験

給餌、トイレ、ブラッシングなどのやり方や、実際の生活の体験です。

申込方法：電話、ファックス、郵送等で事前にお申込みください。

申込先・お問合せ先：日本盲導犬協会 スマイルワン仙台 ユーザーサポート部

〒982-0263 宮城県仙台市青葉区茂庭字松倉 12-2

TEL 022-226-3910 FAX 022-226-3990

### ●第13回 オンキヨー世界点字作文コンクール作品募集のご案内

オンキヨー株式会社、公益財団法人日本教育科学研究所、毎日新聞社点字毎日が毎年開催しているコンクールです。

応募規定：心豊かな生活につながる夢のある次のような作文や作詞

- ①点字や音楽、パソコンを通して「生き方が変わった」、「生きがいにつながった」など
- ②体験を通じた平和への願い
- ③視覚障害者教育への思い
- ④日々の生活の中での幅広い体験やエピソードなどを題材にした作品
- ⑤サポートの側から、視覚障害者と接した体験を通しての思い、発見、社会に向けた提言など

応募資格：

★点字使用対象者の身体障害者手帳 1、2級の重度視覚障害者

★応募規定⑤のサポート側からの提言などは、視覚障害者と家庭、学校、職場、地域で接する方

募集締切：5月31日（当日消印有効）ただし、点字郵便は消印がないため、締切直前の応募の場合は、普通郵便でご応募ください。また、応募には所定の応募票が必要です。

問合せ先：作品の分量、応募上の注意、作品の送付先等詳しくは、下記にお問合せ下さい。

毎日新聞社点字毎日 点字作文コンクール係

〒530-8251 大阪市北区梅田3-4-5

TEL 06-6346-8386 FAX 06-6346-8385

### ●新潟交響楽団演奏会のご案内

今年の新潟交響楽団の演奏会が次のとおり予定されています。6月及び11月の演奏会は、鑑賞希望者に招待状をお送りします。

### ★6月の演奏会

演奏会名：新潟交響楽団 第96回定期演奏会（主催 新潟交響楽団）

日時：6月21日（日） 午後2時開演（開場は開演の30分前）

会場：新潟県民会館大ホール

演奏曲目：①ベートーベン 交響曲第1番 ②R・シュトラウス ホルン協奏曲第1番 ③シューマン 交響曲第1番「春」

招待状の送付：鑑賞を希望される方は、5月29日（金）までに新潟県点字図書館へお申出ください。招待状を送付します。

### ★10月の演奏会

演奏会名：新潟県音楽コンクール50周年記念 受賞者コンサート（主催 新潟日報社）

日時：10月4日（日） 午後2時開演

会場：りゅーとぴあコンサートホール

演奏曲目：新潟交響楽団は、受賞者演奏の伴奏を担当します。

### ★11月の演奏会

演奏会名：新潟交響楽団 第97回定期演奏会（主催 新潟交響楽団）

日時：11月22日（日） 午後2時開演

会場：りゅーとぴあコンサートホール

演奏曲目：未定

※ 演奏曲目及び招待状の申込みについては、10月号でお知らせします。

### ★12月の演奏会

演奏会名：第16回新潟第九コンサート（主催 新潟第九実行委員会）

日時：12月20日（日） 午後2時開演

会場：りゅーとぴあコンサートホール

演奏曲目：ベートーベン 交響曲第9番「合唱付き」他

## ●第18回ふれ愛春まつりのご案内

4月恒例の「ふれ愛春まつり」です。魅力たっぷり！1日中楽しめる催しがいっぱい！皆さんお誘い合わせのうえご来場ください。

日時：4月26日（日） 午前10時から午後2時

会場：「新潟ふれ愛プラザ」と「亀田駅前地域交流センター」

★新潟ふれ愛プラザ会場（新潟市江南区亀田向陽 1-9-1）

①ふれ愛フリーマーケット、屋台・飲食コーナー、お茶席、スタンプラ

リー、景品抽選会、ポコポコバルーン配布

②ふれ愛ステージ

オープニングコンサート、車いすダンスパフォーマンスショー、バルーンアートショー、ご当地アイドル「リ्यूティスト」ショー、歌謡ショー

★亀田駅前地域交流センター会場（新潟市江南区東船場 1-1-22）

多世代交流広場、コミ協活動紹介、授産品販売、日赤活動紹介コーナー、健康コーナー、保育園作品展

お問合せ先：新潟県障害者交流センター

TEL 025-381-8110 FAX 025-381-1478

●新潟県障害者交流センターが実施する平成 27 年度の主な行事

新潟ふれ愛プラザで実施される平成 27 年度のリハビリ活動、スポーツ教室、文化教室等を紹介します。

詳しくは、新潟県障害者交流センター（TEL 025-381-8110）へ

(1) リハビリテーション活動

★リハビリ健康相談（年 24 回、毎月第 1・第 3 木曜日）  
作業療法士によるリハビリ相談（要予約）。

(2) スポーツ教室

★水泳ワンポイント（毎週木曜日）  
レベルに合わせワンポイントアドバイスでのレッスン

★水中運動（第 2・第 4 金曜日）  
アクアビクス、水中ウォーキング

★いす de エクササイズ（年 4 回、6 月～8 月）  
座ったままでできる各種エクササイズ

★バランスボールエクササイズ（年 4 回、6 月～9 月）  
バランスボールを使った各種エクササイズ

★やさしいヨガ（年 4 回 8 月～11 月）  
簡単にできるヨガ体操

★視覚障害者スポーツ（10 月 1 回）  
卓球バレー等視覚障害者向けスポーツ

(3) 文化教室

★陶芸（年 3 回、9 月～11 月）  
作品制作、お茶会



★書道（年3回、6月～8月）

基礎練習、作品制作

★アグリクラフト（年1回、10月）

稲わらを使った創作アート

★粘土細工（年2回、9月～10月）

紙粘土を用いた作品制作

（4）地域との交流イベント

★第15回ふれ愛アートチャレンジ（11月7日～15日）

文化教室作品展、ステージ発表、授産施設販売コーナー等

★第5回ふれ愛囲碁・将棋大会（9月17日）

障害者が楽しめる囲碁・将棋大会

## 4 図書紹介コーナー

日本史の謎は「地形」で解ける 竹村公太郎著 PHP文庫（3部作）

2013年10月、2014年2月、2014年7月

図書選定委員 竹内陽子さん（三条市）

地理や地形の本は沢山あるが、この本は知らなかった歴史の裏側を読み解く面白さを持っている。10年前に三条市が大洪水に見まわれた時、旧街道だけは水に浸からなかった。

皆さんは今住んでいるところがどんな地形で、歴史をつくって来たかを知っていますか。

昔々の話から。中部地方や日本海側から京都に入るには山越えして逢坂峠を通ります。現在も国道、JRすべてここを通ります。

高い比叡山の足元にある細い峠道。信長の恐怖が走った……。もう一つ日本国民の大好きな忠義の「忠臣蔵」。結論からいうと徳川幕府が仕掛けた壮大な復讐劇だという。誰に対しての復讐か。裏を知られずに幕府が行った忠義の仕掛けとは。

次は「文明・文化篇」です。

なぜ日本は欧米の植民地にならなかったか。70%が山地では騎馬軍団で戦えなかった。加えて、大地震、洪水、台風等災害が多く恐怖をもった。現代もこれは変わらない。この地形の中で文化を育んできた日本人の独特な志向は「小型化」である。折り畳傘、電卓、ウォークマン、盆栽、俳句、短歌等々。

地形ゆえに牛馬は使えず歩くしかなかった人々は背負う荷物を軽く小さく



を競った。

次は「環境・民族篇」です。

地球温暖化で海面は 30m上昇するという。日本列島はどうか。著者は平野部は海面の下になるが中央に通る山岳地帯が残り、日本の形は残るといふ。加えて地球温暖化による食糧不足や資源の枯渇を乗り切る必要条件は人口の減少だといふ。

読み終えて、人間の思考に「地形」がしめる大きさを思い、歴史を見る目が変わった。

最近3Dでの地図作成が進み始めたといふ。谷の深さや川の曲線を実感出来れば、一層歴史の現実味が増すのではないかと思います。

日本史の謎は「地形」で解ける	点字：無	デイジー：9時間 19分
同 <文明・文化篇>	点字：製作中	デイジー：8時間 8分
同 <環境・民族篇>	点字：無	デイジー：9時間 58分



## 5 2月・3月登録の新刊製作ボランティアの皆さん紹介 (五十音順敬称略)

### 【点訳】(26名)

五十嵐陽子/岩島モヨ子/加古川成子/金平美鈴/鎌田勝七/小杉美津子/  
佐野民子/佐野朝子/紫竹美和子/白井恵美子/関沢都志子/高橋朗子/  
高山照子/田中直子/田中恵香/田辺澄恵/友坂キミ子/内藤京子/橋本美智/  
古谷美恵子/宮川絢子/宮崎玲子/鑄和也/山崎静/山崎美千代/山本喜美子

### 【音声訳】(20名)

井口フミ子/稲富かつ子/井上ユウ子/上田ケイ子/遠藤直子/大関江美子/  
桑原邦子/齋藤源一郎/鈴木陽子(桃花会)/高野節子/田中啓子/  
塚本眞理子/永井美智代/中里房枝/早川京子/速水美智子/前田久美子/  
松尾裕子/水落百合子/吉倉千恵

### 【デイジー編集】(6名)

狩谷ケン子/柴田弘子/中村一江/林章子/横山トシ子/吉岡廣子

## 6 開館及び電話受付時間と4月～6月の休館日

### ●開館及び電話の受付時間

午前9時～午後5時

### ●4～6月の休館日

#### ★4月の定例休館日

6日(月)・13日(月)・20日(月)・27日(月)・30日(木)

#### ★5月の定例休館日

4日(月)・7日(木)・8日(金)・9日(土)・10日(日)・11日(月)・  
18日(月)・25日(月)

#### ★6月の定例休館日

1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)

### 【職員のつびやき：新潟盲学校の卒業式】

去る3月11日に新潟盲学校の卒業式に臨席させていただきました。小学部3名、中学部2名、高等部普通科4名、高等部本科保健医療科1名、高等部専攻科医療科2名の皆さんが卒業され、進学、就職とそれぞれの道に進まれて行きました。

卒業生の各部ごとのお礼の言葉で、今年もまた涙腺が緩み涙が止まりませんでした。ハンディを抱えながらも、一人ひとりが学校での生活をとおして、周りの人を思いやり、支え合い、共感し、感謝しながら学業や部活に励み、人として立派に成長してきた姿がそこにあったからです。

そして、小西校長先生が「はなむけのことば」で話された「福沢諭吉の七つの心訓」、改めて人としての生き方を感じさせられました。(肥田野)

メールにいがた（新潟県点字図書館だより）  
（第113号2015年4月）  
発行 新潟県点字図書館

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽1-9-1  
新潟ふれ愛プラザ内  
TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115  
メール tosyo@ngt-shikaku.jp  
ホームページ <http://ngt-shikaku.jp/>  
郵便振替：00510-5-93600



## 日常生活支援機器情報コーナー (no.17)

### 「シーズ・ニーズマッチング交流会」

3月初め、障害者の団体や機器を紹介する「シーズ・ニーズマッチング交流会」が開催されました。今回はこの展示会で私が気になった商品を少し紹介したいと思います。

1. 盲導犬ロボット。この商品は日本精工が開発を進めています。ロボットの上部にあるグリップを持って歩きます。障害物があれば止まったり向きを変えて歩いたりします。2016年の実用化を目指しており、病院等の建物の中の誘導用として考えられています。私はほんの3メートル程度歩いただけなので、歩きやすさなどは分かりませんでした。単独で歩行ができる視覚障害者が病院に行き、そのロボットにつかまっっていろんな検査場所をあっちこっち移動するといった使い方になるようです。
2. お財布型紙幣識別機「WALLET」。長方形の機械の中にお札を入れ、ボタンを押すと音声で紙幣の名前をガイドしてくれます。その他にオプション機能として、SUICAなど交通系のICカードの残高を音声で確認することも可能です。SUICAなどの残高はスマホやパソコンで確認可能ですがソフトのインストールや設定などで簡単には使えません。この機械ではボタンを押すだけで残高確認できるのでとても便利だと思いました。残高確認はできますが、利用履歴を確認することはできません。
3. Uni-Voice。以前は「SPコード」という名前でしたが現在は「Uni-Voice」という名前ようです。基本的にはSPコードと同じです。今までは専用の読み取り装置「スピーチオ」などが必要でした。現在はIOSアプリ「Uni-Voice」をインストールすればiPhoneを利用して内容を読ませることも可能です。

2番目に紹介したお財布型紙幣識別機「WALLET」は今年の夏には商品化される予定です。ちなみに紙幣判別もiPhoneにアプリを入れることにより、音声で確認することが可能です。iPhoneを使えるようになると視覚障害者用日常生活機器の代替えが可能です。

### 【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-29-7 スカイパレス401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp